

田中 仁
法学研究科・教授

【研究】

- (1) 2017年4月、ワンアジア財団助成金による国際共同研究の成果である編著『21世紀の東アジアと歴史問題: 思索と対話のための政治史論』を出版した(法律文化社, 中国・台湾・韓国・シンガポールをふくむ12人が執筆)。同書韓国語版について韓国・ハンウルエムプラス社と翻訳出版契約を結んだ。また英語版にむけた出版企画を作成した。
- (2) 2017年8月、第11回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」を本学で開催した(大阪大学中国文化フォーラムと南開大学歴史学院・東華大学歴史学系との共同開催)。

【教育】

- (1) 法学研究科の指導教員として学生の指導に当たった(博士後期課程3名)。
- (2) 法学研究科で「アジア政治史」「アジア政治史特殊講義」を、国際公共政策研究科で「特殊講義(アジア政治史)」「特殊研究(アジア政治史)」を担当した(受講生はそれぞれ1、0、0、2名)。
- (3) 法学部で「セミナーⅠ」「アジア政治史」を担当した(受講者はそれぞれ15、36名)。
- (4) ワンアジア財団アジア共同体講座「21世紀の東アジアと歴史問題」を開講した(受講生は法学部120名、法学研究科4名)。
- (5) 共通教育「アジアの文化と社会を知る」を担当した(受講生59名)。

【管理運営】

- (1) 国際公共政策研究科講座担当を委嘱された。
- (2) 理学研究科兼任教員を委嘱された。
- (3) 先導的学際研究機構(グローバルヒストリー研究部門)兼任教員を委嘱された。

【社会貢献】

- (1) 平成29年度に学術団体の役員をしているのは日本現代中国学会理事(理事長)、中国現代史研究会理事、大阪大学法学会評議員、広島史学研究会県外評議員などである。
- (2) 財団法人東洋文庫研究員(客員)としてその研究活動に参画した。
- (3) 愛知大学東亜同文書院大学記念センター・外部評価委員を委嘱された。

【特記事項】

- (1) 学内における文理の対話をめざして「まちかねCAFÉ」を企画、開催した(幹事、2017年4月から18年3月まで6回の研究会を開催)。
- (2) 2017年中国・天津市外国人エキスパート招へい千人プロジェクトに選出され、南開大学講座教授に就任した(2017年9月から三年間)。